

藤戸 山中 近晶

森 常好

大倉慶乃助
大倉源次郎

一噌 隆之

間石田 幸雄

後見 松山 隆之
梅若長左衛門

井上貴美子
川口 晃平
梅若 紀彰
松山 隆雄
山崎 友正
土田 英貴
地謡 会田 昇

狂言 一人大名

野村 万作

飯田 豪
深田 博治

仕舞

嵐山 西行 誓願寺

梅若長左衛門
角当 行雄
会田 昇

内藤 幸雄
角当 直隆
梅若 紀彰
川口 晃平

《休憩十五分予定》

能 百 萬 角当 美織
高橋 栄子

大日方 寛

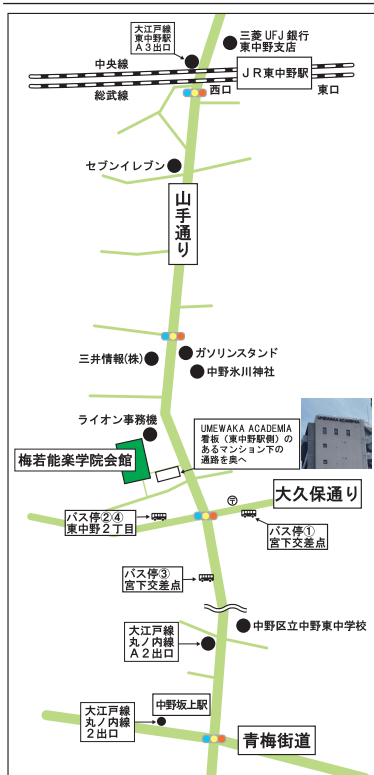
國川 純
桜井 均
幸 正昭
成田 寛人

間高野 和憲

後見 山村 庸子
小田切康陽

梅若 英寿
角当 亮磨
小田切 幸雄
地謡 内藤 隆之
松山 隆之

角当 直隆
角当 行雄
梅若 桜雪
山崎 正道



<JR線>
・総武線・東中野駅西口 徒歩8分

<地下鉄>
・大江戸線 東中野駅 A3出口
・大江戸線 中野坂上駅 A2・2出口
・丸の内線 中野坂上駅 A2・2出口
いずれも徒歩8分

<バス>
①関東バス(宿05:中野駅経由)
新宿西口→野方行 宮下交差点下車

②関東バス(宿05:中野駅経由)
野方→新宿西口行 東中野2丁目下車

③京王バス(渋64:中野坂上経由)
渋谷→中野駅南口行 宮下交差点下車

④京王バス(渋64:中野坂上経由)
中野南口→渋谷行 東中野2丁目下車

*当会館は駐車場はございません。
ご来場の際は電車、バス等をご利用下さい。

東京都中野区東中野2-6-14
(公財)梅若会
(梅若能楽学院会館)
TEL:03-3363-7748
FAX:03-3363-7749

『藤戸』源氏の将佐々木盛綱は藤戸の海峡を馬で渡り、平家討伐先陣の功により児島を賜る。領主になった盛綱が領民の声を聞く場を設けると、一人の老婆が盛綱に息子を殺されたと涙で訴える。盛綱は藤戸の合戦の折、誰も知らない浅瀬を漁夫から聞き出し、他言を恐れその漁夫を殺したと打ち明ける。すると老婆は殺された漁夫こそ息子だと言い、悲痛のあまり自分も殺してくれと迫るが、盛綱は亡き漁夫の供養を約束し老婆を家に帰らせる。盛綱は漁夫の為に音楽による供養を営み読経すると、海の波間から凄じい形相の漁夫の亡霊が現れて殺された有様を物語るが経文の功德で成仏していく。

『百萬』吉野の男は奈良西大寺で拾った少年を連れて嵯峨の大念仏に詣でると、清涼寺の前で念仏の音頭を取る物狂いの女・百萬を見かける。百萬は、親は子に愛着を無くしては救われないと髪を振り乱し我が子の為にと重い車を引く。男は少年がその狂女が母親だと話すので百萬に身の上を聞いた。百萬は夫を失った後に西大寺で愛しい我が子を失った、この度重なる苦しみのため狂ってしまったと語る。男は百萬の我が子との再会を合掌し仏に願う姿に偽りの無い事を確信し少年と引き会わす。百萬はこの再会も仏の力だと感謝し親子揃って都に帰っていく。

【観能チケットとお願い】

- ◆自由席 7,000円・正面指定料別途 1,000円 (指定のご希望は公演1週間前までお申し込み下さい)
 - ◆チケットは梅若会 HP からメールまたは電話、ファクスにて郵便番号、ご住所、お名前、ご連絡先電話番号、ご希望席種をお書きの上お申し込み下さい。(https://umewaka.org/ TEL 03-3363-7748 (不定休)・FAX 03-3363-7749)
 - ◆都合により出演者、曲目に変更がある場合がございます。
 - ◆当日のクローケ(荷物お預かり)は閉鎖させていただきます。
 - ◆梅若会の感染予防対策の取り組み内容
当能楽堂内は株式会社松美家様のご協力により、光触媒(抗菌)コーティング加工済ですので安心してご観能下さい。
 - ◆観能に際してのお願い
入館時における検温・消毒、個人情報の提出にご協力下さい。他のお客様へのご配慮として、マスク等の着用をお願い致します。また、お客様ご自身による健康管理をよろしくごお願い申し上げます。
- ※個人情報は チケット裏面に記入頂きます。

